

平成20年度常任理事会議事録

全日本プラスチックリサイクル工業会

名古屋市東区相生町55番地

TEL 052-931-1211

会長 磯野俊雄

開催年月日 平成21年3月5日(木)午後2時より

開催場所 名古屋市中区錦3-18-21
東京第一ホテル 錦
TEL 052-955-1001(代表)

出席者 磯野氏、大塚氏、進藤氏、石塚氏、井上氏、増沢氏、山下氏、中村氏、
中山氏、浅野氏、藤井氏、高田氏、武田氏、江上氏、小池氏、田中氏、
本城氏、二井氏、
事務方 杉浦、浅野 計20名

1. 総会について

イ)開催日について

日時 平成21年6月16日(火) 常任理事会午前11時～、通常総会午後2時～

場所 名古屋市中区錦3-18-21

東京第一ホテル 錦 TEL 052 955-1001

個人会員 総会出席OK! 懇親会有料5,000円/人(当日徴収)

ブロック会員 " " 5,000円/人(後日ブロック単位で徴収)

一般参加者(専務、常務、工場長他)の会計 総会出席OK! 一律金1万円(当日徴収)

総会の案内は、常任理事(監事含む)、理事、個人会員については、全日本事務局より行い、ブロック会員については、各事務局よりお願いする事になった。

ロ)タイムスケジュールについて

常任理事会は、午前11時から午後1時40分(昼食約40分間含む(サントイッチ))、通常総会は役員改選があり、午後2時から3時まで、懇親会は午後3時から午後5時までとした。

ハ)仮決算報告 - 事務局会計担当の浅野氏説明

平成20年度の収支予算を実績比較表にもとづき、詳細な説明を受け承認を得た。

二)事業計画(案)・予算(案)について

一応例年通りにする。しかし「全日本プラスチック・リサイクル工業会のホームページ」年間管理料、144,000円(12,000円/月×12ヶ月。期間は9月～翌年8月まで、支払は9月に年一括払い)を計上した。

2. 役員改選について

定款第16条 常任理事の内1人を会長、2人を副会長、1人を専務理事とし、常任理事会において選任する。 となっているが 新会長予定者は、組合員の相互扶助の精神に基づき自主的な組合活動を促進するために副会長3名、専務理事1名、相談役3名体制をとり、理事会で選任された。

別表1(役員定数) 会員数は平成21年2月末現在(各ブロック確認済)

地区別	会員数	常任理事	理事	(監事)	合計
関東	49社	4名	6名		10名
日本有効	5社	1名	1名		2名
東日本	37社	3名	5名		8名
愛知	38社	3名	5名	(1)名	8名
北陸	5社	2名	1名		3名
京滋	11社	2名	3名		5名
関西	14社	2名	3名	(1)名	5名
九州	6社	2名	3名		5名
個人	6社				
合計	171社	19名	27名	(2名)	46名

常任理事(監事含む)及び理事の名簿提出期日(5月20日(水))でお願いしたい。

会長、副会長及び専務理事について(一期2年間とし、各ブロック分担を決めた。)

役職名	役員改選前	役員改選後予定者
会長	磯野俊雄(愛知)	
副会長1	大塚一郎(関東)	
副会長2	江上幸隆(九州)	
副会長3		
専務理事	浅野敏夫(愛知)	
相談役1	進藤善夫(関東)	
相談役2		
相談役3		

(總會をもって決定する。)

別表2(算出基準)

	定数	常任理事	理事
会員20名未満	5名	2名	3名
20名以上40名未満	8名	3名	5名
40名以上60名未満	10名	4名	6名
60名以上	12名	4名	8名

3. 全日本プラスチック工業会ホームページについて

今後移管するに於いて、各ブロックがどのように対応したらよいか、又活用等について。

藤井理事(愛知)よりホームページ開設から今までの経緯の説明があった。

特に名簿等訂正は各ブロックで責任をもって対処するために責任者を決めた。関東(石塚氏)、日本有効(山下氏)、東日本(中山氏)、愛知(藤井氏)、北陸(高田氏)、九州(近々に決定)、京滋(田中氏) 関西(本城氏)。

各ブロックでの総会、常任理事会等の様子をHPに記載するにあたって、個人の意見、又は不適切な画像等チェックするために、本部(承認) フジイ化工(株) こみや電工の流れで行う。

4. リサイクル推進協議会の表彰について

ブロックによって会員数が異なるため、公平性という立場から五つのグループに再編し、そのグループ中で協議してもらい推薦する。

年度	グループ	各ブロック名(会員数…多少増減はあります)
H20年度	A	関東プラスチック(49社)
H21年度	B	東日本プラスチック(37社)・日本有効(5社)
H22年度	C	愛知県プラスチック(38社)
H23年度	D	北陸合成(5社)・九州プラスチック(6社)・個人会員(6社)
H24年度	E	関西プラスチック(14社)・京滋プラスチック(11社)

計171社

グループの動き(A B C D E)

平成21年度は日本有効より辞退の申し出があり、東日本プラスチックに決まった。

5. エコキャップの現状報告及び取り組み方

エコキャップ活動を通じて、環境面(資源化)から福祉面(就労)へ取り組んでいる会員がいる。(選別キャップシールはがし)

今後のエコキャップ活動の問題点は「運賃がかかりすぎる。」と指摘があった。そこで、東京都内では朝日信用金庫のように信金に協力していただく動きがある。

6. その他(市況情報)